

全史 日本の インテリア アーデザイン

A4判上製 464頁
ISBN978-4-7601-4920-9 C0052
定価(本体20,000円+税)

取
扱
店



日本建築のインテリアの特徴を古代から現代までまとめて一冊に集成した
類書なしの決定版

堅穴式住居から新国立競技場まで、
日本建築のDNAとは何か?
その全貌がいま明らかになる!!

柏書房

おすすめ
します

〈注文書〉
書店印

インテリア史、家具史、デザイン史、工芸史、建築史、都市史、生活文化史、百貨店史、流通史などの研究者、家具メーカー、家具デザイナー、インテリアコーディネーター、ドラマ・映画・マンガなどのクリエイター、公共図書館・大学図書館

- 日本のインテリアデザイン全史 新刊
大川三雄・重枝豊 ほか著 2018年3月刊行予定
- A4判上製・464頁 定価(本体20,000円+税) ISBN978-4-7601-4920-9 C0052 冊
- インテリアデザインの歴史 ジョン・ハイル著 大橋竜太ほか訳 A4変形判上製・520頁 定価(本体28,000円+税) ISBN978-4-7601-4526-3 C0052 冊
- 戦前日本の家具・インテリア【上巻】 『近代家具装飾資料』でよみがえる帝都の生活 新井竜治編著 A4判上製・822頁 定価(本体23,000円+税) ISBN978-4-7601-4772-4 C0052 冊
- 戦前日本の家具・インテリア【下巻】 『近代家具装飾資料』でよみがえる帝都の生活 新井竜治編著 A4判上製・880頁 定価(本体23,000円+税) ISBN978-4-7601-4773-1 C0052 冊

- 目次
- ※内容は変更となる場合がございます。
- 第1部 古代・中世・近世
- 第1章 寺院の中心建築とその空間
金堂の系譜——仏像の空間
礼堂と空間拡張の系譜
——双堂・孫庇の付加から一体化へ
塔の系譜——仏塔(ストゥーパ)から仏堂へ
- 第2章 小仏堂の空間
阿弥陀堂成立の系譜(古代)
——密教と淨土空間の登場
阿弥陀堂展開の系譜(中世)
——祖型からの展開
- 第3章 多様化した信仰の空間
円堂の系譜——聖人を祀る空間の成立
開山堂の系譜——祖師信仰の興隆と影響
靈場行場の系譜——浮遊空間の建築化
- 第4章 伽藍内のさまざまな建築空間
門の系譜——境内の門から都の門へ
倉の系譜——内部空間の視覚・ビジュアル化
- 第5章 新様式の空間
大仏様の系譜——合理性の追求
禪宗仏殿——空間と意匠の洗練
禪宗三門の普及——伝統と様式の再構築
- 第6章 中世和様の展開
和様仏堂の変質
伝統の継承と和様の再構築
- 第7章 多機能な複合空間
儀礼空間と居住空間の融合——古代貴族の住まい
機能別居住空間の成立——禪宗寺院と武家
格式と対面の空間——書院造の展開
- 第8章 茶の湯の空間
小間(四畳半茶室)の成立——機能空間の特化と独立
草庵茶室の成立——形式の否定と極みの追求
バリエーションを求めて——形式の多様化
- 第9章 大規模空間の創出と大衆化
仏堂の巨大化——新しい大空間の創出
過去の継承と再構築——宗教空間の大衆化
復古意匠としての建築——寝殿意匠の採用
- 第10章 近世社殿と靈廟の空間
權現造の系譜——本殿と拝殿の複合化
權現造の様式化——權現造の完成と普及
- 第11章 民家の空間
「農家」の系譜
「町家」・「商家」の系譜
庶民が暮らした長屋
民衆の生活を彩った建築
『コラム』民家研究の流れ
『コラム』『民芸運動』の試み
- 第II部 近代：明治・大正・昭和戦前
- 第1章 お雇い外国人と大工棟梁の時代
洋式工場の導入
コロニアル建築と天主堂
擬洋風建築の開花
- 第2章 明治日本の歴史主義
権威と格式の古典主義
非古典としての中世主義
フレモダンへの憧憬と冒險
- 第3章 “新しい和風”的創造
和風様式の創出
和風様式の展開
- 第4章 日本の西洋館
外国人建築家たちの西洋館
皇族たちの西洋館
ブルジョワジーの西洋館
- 第5章 近代和風大邸宅の世界
皇室と皇族の和風大邸宅
財閥系の和風大邸宅
富裕層への拡がり
近代数寄者たちの建築世界
- 第6章 日本建築のアイデンティティを求めて
歴史主義の変容と継承
日本趣味と帝冠様式論争
新素材「コンクリート」による革新
- 第7章 多様化する日本の建築
日本の分離派と表現派
「ライト式」の流行
ヴォーリズの西洋館
- 第8章 モダニズム建築の登場とその受容
モダニズムの展開
住宅の近代化とモダニズム住宅
A・レーモンドの探求と実践
- 第III部 昭和戦後・平成
- 第1章 戦後復興の道のり
最小限住宅の模索
戦後モダニズムの胎動
公共のかたち
- 第2章 戦後モダニズムによる「和」の表現
数寄屋造の新たな展開
日本趣味のゆくえ
- 第3章 テクノロジーの新たな展開
メタボリズムの建築・都市イメージ
テクノロジーの表現
祈りの空間
- 第4章 都市と建築の境界
集合住宅の展開
進化するオフィスビル
- 第5章 モダニズムを越えて
地域への眼指し
装飾の復権
- 第6章 「ポストモダン」の到来
ポストモダニズムの作法
——饒舌なるかたちと表層の戯れ
モダニズムを越えるもう一つのかたち
——寧静なる空間のきらめき
都市を彩るインテリアデザイナーの登場と活躍
- 第7章 「都市住宅」の季節
都市居住への執心
——戦後社会が理想を描いた生活スタイルへの抵抗
「アート」となった住空間
——非住宅的住宅の様相
住空間からの建築思想
——都市から社会へ
集合住宅の革新
- 第8章 空間の巨大化と複合化
公共空間の巨大化・複合化
エンターテイメント空間化する複合商業施設
『コラム』(大空)と(大地)の間に
暮らすことの魅力
——タワーマンションの登場
- 第9章 現代建築の試み
情報化時代の建築空間
ホワイトキューブの群れ
ゆがむカルテジアン座標
建築素材の新たな可能性を求めて
- 第10章 サスティナブルな建築をめざして
——3.11以降の建築
エコロジカルな建築を目指して
建築のリサイクルへ
人と人をつなぐ建築

索引

お名前 _____

ご住所 (〒) _____

TEL () _____

ご所属 _____

